



平成 30 年度

推薦入試

学生募集要項

横浜国立大学理工学部

平成 29 年 11 月

目次

推薦入試日程の概要	1
横浜国立大学入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）	2
1. 募集人員	3
2. 出願資格	3
3. 出願手続	3
4. 出願にあたっての注意事項	5
5. 入学検定料	5
6. 入学者選抜方法	6
7. 選抜期日及び試験場	7
8. 合格者発表	7
9. 入学手続	7
10. 不合格となった場合に備えて	8
11. 障がい等のある入学志願者の事前相談について	9
12. 個人情報の取り扱いについて	10
学生の住居施設	11
交通案内図	14
キャンパス案内図	15

<添付書類>

この要項には、下記の本学所定の書類等が添付されています。

1. 出願書類等送付内訳書
2. 志願票
3. 受験票・写真票
4. 推薦書・推薦書記入上の注意
5. 入学確約書
6. 「振替払込受付証明書（お客さま用）」貼付用紙
7. 入学検定料払込取扱票（検定料 17,000 円）
8. 返信用封筒（速達長形 3 号） 2 通
9. 住所・氏名記入用紙（シール）
10. 出願書類送付用封筒（書留速達角形 2 号）

推薦入試 日程の概要

出願期間：平成30年1月15日（月）～1月19日（金）



選抜期日：平成30年2月1日（木）



合格者発表：平成30年2月5日（月）13時頃



入学手続期間：平成30年2月6日（火）～2月13日（火）

● 横浜国立大学入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

【横浜国立大学が入学者に求める学生像】

横浜国立大学は、自然に恵まれた常盤台キャンパスで学問を学び、世界中からの友と語り、柔軟な発想と主体的・創造的な課題探求・解決能力を身につけ、社会のリーダーとしてグローバルな共生社会に貢献したい人を求める学生像とする。

- 幅広い基礎学力を備え、確かな知識や技能を身につけたい人
- 知的好奇心や科学的探究心を持ち、新たな発見やアイデアを創造する思考力や判断力を獲得したい人
- 社会が直面する諸課題を解決するために、多様な人々と協働して主体的に社会へ参画する強い意志と責任感を持ちたい人
- 国境を超えたグローバル時代において、外国人学生と共にコミュニケーション力を高め、世界を舞台に発信・飛躍したい人
- 大学院に進学し、さらに高度の知識・技能を身につけ、高度専門職業人として社会に貢献したい人

● 理工学部の入学者受入方針

【理工学部が入学者に求める学生像】

自然科学の真理探究や独創的なものづくりを通して、自ら成長・発展しようとチャレンジ精神にあふれ、新しい時代に対応できる理工系のセンスと国際的視野を磨いて世の中への貢献を志す入学者を求めている。

【理工学部の教育理念】

地球規模の環境問題など社会の要請を把握し、自然科学の心理を探求し、産業を発展させ、輝ける未来を切り開くために研究者・技術者の果たすべき役割はより大きくなっており、実践的学術の国際拠点を目指した教育を実施する。

● 推薦入試を実施する学科及び教育プログラムの入学者受入方針

◎ 化学・生命系学科

- ・ 自然の真理追究・ものづくり・エネルギー・環境・安全・生命に関心を抱き、自然科学を真摯に学ぼうとする熱意とそれに相応しい素養を持ち、豊かな 21 世紀における人間社会の構築を目指したいと考えている人を求めている。
- ・ 向学心に燃え、また発想が豊かで柔軟性のある応用力を発揮できる人を求めている。

<化学教育プログラム>

- ・ 化学の基礎知識を十分備え、さまざまな自然科学の知識を活用して、現象の真理を原子や分子レベルから探究することのできる研究者、および最先端化学を駆使することで、地球規模で人類が抱える諸問題解決や新しい機能性材料、エネルギー化学の創造に貢献できる技術者を目指す人

<化学応用教育プログラム>

- ・ 化学の基本知識を応用し、高度な化学反応プロセスや先端材料、新エネルギー材料の開発、実践的な安全管理や環境創出といった未来社会への課題解決に貢献できる研究者・技術者を目指す人

<バイオ教育プログラム>

- ・ 現代生物学の方法を通して生命を理解し、その成果を食糧問題や生命・医療などのグローバルな課題の解決に応用できるバイオ関連の技術者・研究者を目指す人

平成 30 年度 横浜国立大学理工学部 推薦入試学生募集要項

1. 募集人員

学科	教育プログラム	募集人員
化学・生命系学科	化学教育プログラム・化学応用教育プログラム	22 名
	バイオ教育プログラム	3 名

出願できる教育プログラムは 1 つのみです。ただし、化学教育プログラム及び化学応用教育プログラムの学生募集は分けずに行い、教育プログラムの決定は、第 2 学年進級時に本人の希望と科目履修状況に基づいて行います。

[注] 合格者数が募集人員に満たない場合があります。

2. 出願資格

次の基礎資格を有し、かつ、要件を満たす者

【基礎資格】

出身学校長の推薦を受け、かつ、平成 30 年度大学入試センター試験において指定する教科・科目のすべてを受験した者で、次の 1 または 2 に該当する者

1. 高等学校（特別支援学校の高等部を含む）若しくは中等教育学校を平成 29 年 4 月から平成 30 年 3 月までに卒業または卒業見込みの者
2. 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程または相当する課程を有するものとして認定または指定した在外教育施設の当該課程を平成 29 年 4 月から平成 30 年 3 月までに修了または修了見込みの者

【要件】

次の (1) から (4) のすべてに該当する者

- (1) 出身学校長が人物、能力等について責任をもって推薦できる者
- (2) 調査書の全体の評定平均値が 4.0 以上の者
- (3) 出身学校において理科※を 2 科目以上履修した者
- (4) 合格した場合には入学の確約ができる者

※「理科」とは、「物理基礎」、「物理」、「化学基礎」、「化学」、「生物基礎」、「生物」、「地学基礎」、「地学」を指す。

3. 出願手続

(1) 出願期間

平成 30 年 1 月 15 日（月）～平成 30 年 1 月 19 日（金）まで必着

(注) 上記出願期間内に必着するように郵送してください。ただし、締切日〔1 月 19 日（金）〕を過ぎて到着した出願書類のうち、平成 30 年 1 月 18 日（木）までの発信局消印のある書留速達郵便に限り受理します。

(2) 出願方法

志願者の在籍する学校長が出願書類を取り揃え、本学所定の出願書類送付用封筒を使用して、書留速達で郵送してください（出願方法は郵送に限る）。

なお、同一の学校から複数名出願する場合も、志願者ごとに別の封筒を使用して郵送してください。

(3) 出願書類等

① 志願票 (裏面：受験を要する 大学入試センター試 験教科・科目申告表)	本学所定用紙に必要事項を記入し、「平成 30 センター試験成績請求票 <u>推薦</u> 国公立推薦入試用」を所定欄に貼り付けてください。志願票裏面の「受 験を要する大学入試センター試験教科・科目申告表」により、指定の教科・ 科目と受験している教科・科目を確認のうえ、□欄にチェック (☑) を記 入することにより、申告してください。
② 受験票・写真票	本学所定用紙に必要事項を記入し、出願日前 3 か月以内に撮影した上半身 無帽・正面向きで同一の写真 (縦 4 cm×横 3 cm) を受験票・写真票の所定 欄に貼付してください。なお、写真の裏面に氏名を記入のうえ貼付してく ださい。
③ 調査書	文部科学省の定めた様式により出身学校長が作成し、 <u>厳封</u> してください。 ※被災その他の事情により、調査書が得られない場合には、出願期間前 に理工学部入試係までご相談ください。
④ 推薦書	本学所定用紙により記入上の注意に従い出身学校長が作成し、 <u>厳封</u> してく ださい。 ※本学 HP (http://www.ynu.ac.jp/exam/faculty/essential/index.html) から 様式 (Word または PDF) がダウンロードできます。パソコンを利用し て推薦書を作成する場合は、こちらの様式を使用し、A4 サイズ・両面 印刷で出力してください。
⑤ 入学確約書	本学所定用紙に必要事項を記入してください。
⑥ 振替払込受付 証明書貼付用紙	入学検定料・払込金額 17,000 円 「振替払込受付証明書 (お客さま用)」を貼付用紙の貼付欄に貼り付けて ください。払込方法等の詳細については、「 5.入学検定料 」を参照してく ださい。 注：本学では、災害等で被災した受験者の進学のを確保する観点から、本学入学者 選抜試験において、出願に際し入学検定料免除の特別措置を行います。詳細は https://www.ynu.ac.jp/exam/pdf/saigai.pdf をご確認ください。
⑦ 返信用封筒 (2 通)	○長形 3 号の本学所定封筒 2 通 ・ <u>本人宛</u> 1 通 (372 円分の切手を貼り付け、住所・氏名を記入し、宛名下 部の「様」は消さないでください) ・ <u>出身学校長宛</u> 1 通 (切手貼り付け不要、学校所在住所・学校名を記入し てください)
⑧ 住所・氏名記入 用紙 (シール)	入学手続書類等の送付に使用するので、本学所定の用紙に正確に記入 してください。宛名下部の「様」は消さないでください。

4. 出願にあたっての注意事項

- (1) 国公立大学の推薦入試に出願できるのは1つの大学、学部に限られています。
- (2) 出願書類等で厳封するよう指示があるものは、必ず出身学校長により厳封した状態で提出してください。厳封されていない場合には受理しません。
- (3) 出願後の書類内容の変更は認めません。
- (4) 出願にあたっては、提出書類に不備のないよう十分に注意してください。出願書類等に不備がある場合は受理できません。なお、受理された出願書類等は一切返却しません。
- (5) 出願書類等について、虚偽の申請、不正等の事実が判明した場合は、入学後でも入学の許可を取り消すことがあります。
- (6) 出願後に「連絡先」を変更した場合は、理工学部入試係までご連絡ください。
- (7) 出願書類を受理した者に対して、出願受付期間終了後「受験票」を郵送します。1月26日（金）までに到着しない場合は、理工学部入試係までお問い合わせください。

5. 入学検定料

(1) 入学検定料の払込について

- ① 払込金額：17,000円
- ② 払込期間：出願期間に間に合うように払い込んでください。
- ③ 払込場所：郵便局・ゆうちょ銀行の受付窓口（ATMは使用不可）
- ④ 払込方法：
 - ア. 本要項に同封の「払込取扱票」を使用し、各票の「ご依頼人」欄には、志願者本人の氏名を記入してください。（志願票の氏名と照合します。）
 - イ. 「振替払込請求書兼受領証」及び「振替払込受付証明書（お客さま用）」を郵便局・ゆうちょ銀行受付窓口から受け取る際には、必ず受付局の日附印を確認してください。
 - ウ. 払込時に別途必要な払込手数料は志願者本人の負担となります。

(2) 入学検定料の返還について

払込済の入学検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還いたしません。

① 入学検定料の返還請求ができる場合

- ア. 入学検定料を払い込んだが横浜国立大学理工学部推薦入試に出願しなかった場合
- イ. 入学検定料を誤って二重に払い込んだ場合
- ウ. 出願書類等の不備により出願が受理されなかった場合
- エ. 出願受付後に大学入試センター試験受験科目の不足等による出願無資格者であることが判明した場合

② 返還する検定料の金額

志願者の申し出により上記(2)①ア、イ、ウについては17,000円を、エについては13,000円を返還します。

③ 返還請求の方法

上記(2)①のア、イに該当する場合は、理工学部入試係に連絡してください。連絡があった後に「検定料返還請求書」をお送りしますので、必要事項を記入のうえ郵送してください。

また、ウの場合は出願書類返却時に、エの場合は該当事項の通知時に「検定料返還請求書」を同封しますので、必要事項を記入のうえ郵送してください。

6. 入学者選抜方法

入学者の選抜は、平成 30 年度大学入試センター試験の成績・推薦書・調査書及び面接によって行います。

- (1) 出願にあたっては、以下の指定する「大学入試センター試験で課す教科・科目」を受験していることを、**志願票裏面の「受験を要する大学入試センター試験教科・科目申告表」により必ず確認のうえ申告してください。**なお、出願受付後に指定する教科・科目を 1 科目でも受験していないことが判明した場合には、面接試験を受験できません。

大学入試センター試験で課す教科・科目は、次のとおりです。(5 教科 7 科目)

国語	：「国語」	
地理歴史	：「世界史 B」、「日本史 B」、「地理 B」	} から 1 (注 1)
公民	：「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理, 政治・経済」	
数学	：「数学 I ・数学 A」と 「数学 II ・数学 B」、「簿記・会計」、「情報関係基礎」	から 1 (注 2)
理科	：「物理」、「化学」、「生物」	から 2
外国語	：「英語」(注 3)、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」	から 1

- (注1) 「地理歴史」及び「公民」については、第 1 解答科目で指定した科目を受験してください。なお、2 科目を受験した者については、第 1 解答科目の得点を合否判定に用います(第 1 解答科目で指定外の科目を受験し、第 2 解答科目で指定する科目を受験しても本試験を受験することはできません)。

- (注2) 「簿記・会計」、「情報関係基礎」を選択解答できる者は、専門教育を主とする学科及び総合学科を持つ高等学校若しくは中等教育学校においてこれらの科目を履修した者に限ります。なお、「情報関係基礎」を履修した者には、普通教科「情報」として開講された科目(社会と情報・情報の科学等)を履修した者は該当しません。

- (注3) 「英語」についてはリスニングテストを含みます。

英語の配点は、筆記試験 200 点満点とリスニングテスト 50 点満点の合計 250 点満点を以下のとおり 200 点満点に換算します。

$$\text{「英語」200 点満点} = (\text{筆記試験 200 点} + \text{リスニングテスト 50 点}) \times 0.8$$

- (注4) 志願票裏面の「受験を要する大学入試センター試験教科・科目申告表」により指定する教科・科目を全て受験済みであると申告したにもかかわらず、本学が大学入試センターからの成績提供を受けた結果、指定教科・科目を 1 科目でも受験しなかったことが新たに判明した場合、その志願者は無資格者となります。この場合、推薦入試の受験はできません。その際の入学検定料の返還については、P.5「5. (2) 入学検定料の返還について」を参照してください。

- (2) 大学入試センター試験の配点

教科名	国語	地理歴史 又は公民	数学	理科	外国語	配点合計
配点	200	100	200	200	200	900

(3) 面接の内容

学科	教育プログラム	面接内容
化学・生命系学科	化学教育プログラム・ 化学応用教育プログラム	複数の面接員による個人面接で、志望動機、もの作りや自然現象に関する興味、数学・理科および英語に関する基礎知識、健全な大学生活を送るうえでの適性、入学後の抱負などを評価します。
	バイオ教育プログラム	複数の面接員による個人面接で、志望動機、自然や生命現象に関する興味、数学・理科および英語に関する基礎知識、健全な大学生活を送るうえでの適性、入学後の抱負などを評価します。

7. 選抜期日及び試験場

平成30年2月1日(木)、横浜国立大学理工学部で面接を実施します。集合時間及び集合場所の詳細は、受験票とともに送付する書類にて案内します。

注意

試験当日は、本学で交付する「推薦入試受験票」及び「大学入試センター試験受験票」の両受験票を必ず持参してください。

8. 合格者発表

合格者発表日：平成30年2月5日(月) 13時ごろ

本学ホームページ (<http://www.ynu.ac.jp/exam/faculty/pass/index.html>) に合格者受験番号を掲載するとともに、合格者へ合格通知書及び入学手続書類等を郵送します。

※ 在籍学校長には、合否結果を郵送にて通知します。

※ ホームページでの掲載期間は、合格者発表日から概ね4日間程度とします。

※ 電話による合否結果の問い合わせには一切応じません。

9. 入学手続

合格通知を受けた者は、郵送(書留速達)により以下期間内(必着)に入学手続を行ってください。

(1) 入学手続期間

平成30年2月6日(火)～2月13日(火) (最終日17時まで必着)

※ 合格者には、合格通知書とともに入学手続書類を送付します。入学手続の詳細は、同封される「入学手続について」にて案内します。なお、入学手続には「大学入試センター試験受験票」が必要となります。

【入学手続時に必要な費用】 入学金 282,000円〔現行〕

【入学後に必要な費用】 授業料 半期分 267,900円〔現行〕(年額 535,800円)

(注1) 入学金及び授業料は、改定される場合があります。

(注2) 在学中に授業料の改定が行われた場合には、新授業料を適用します。

(注3) 入学手続完了者が事情により入学辞退した場合、いかなる理由があっても入学金は返還できません。

(2) 入学手続に関する留意事項

- ① 合格者が、期間内に入学手続を完了しない場合は、入学辞退者として取扱い、これ以降の入学手続を認めません。
- ② 合格者が入学手続を完了したときは、本学及び他の国公立大学・学部一般入試を受験しても合格者とはなりません。
- ③ 合格者が特別の事情により入学を辞退する場合は、推薦した学校長から「推薦入学辞退願」（任意様式）を平成30年2月14日（水）までに横浜国立大学長に提出し、その許可を得た場合に限り入学辞退が認められます。この手続をとらずに、出願済みの他の国公立大学・学部を受験しても、その大学・学部の合格者とはなりません。
- ④ 入学又は入学辞退のいずれの手続も行わないままとすることがないように注意してください。

10. 不合格となった場合に備えて

不合格となった場合に備えて、国公立大学の一般入試を受験しようとする者は、「前期日程」で試験を実施する大学・学部から一つ、「中期日程」で試験を実施する大学・学部から一つ、「後期日程」で試験を実施する大学・学部から一つの合計三つの大学・学部に出願することができます（独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く）。その際、大学入試センター試験の指定教科・科目の受験等志望する各大学・学部の出願要件に留意してください。

1.1. 障がい等のある入学志願者の事前相談について

心身の障がい等（下表以外も含む）により、受験及び修学の上で配慮を必要とする場合は、出願前に必ず理工学部入試係（下記連絡先）に事前相談してください。

また、出願後の不慮の事故などにより、受験及び修学の上で配慮が必要となった場合も、その時点で速やかに申し出てください。

なお、下表から判断できない場合についても、理工学部入試係にお尋ねください。

【代表的な事項】

区 分	障 が い の 程 度
視覚障がい	両眼の視力がおおむね 0.3 未満のもの又は視力以外の視機能障がいが高度のもの のうち、拡大鏡等の使用によっても通常の文字、図形等の視覚による認識が不可 能又は著しく困難な程度のも
聴覚障がい	両耳の聴力レベルがおおむね 60 デシベル以上のものうち、補聴器等の使用に よっても通常の話声を解することが不可能又は著しく困難な程度のも
肢体不自由	一 肢体不自由の状態が補装具の使用によっても歩行、筆記等日常生活における 基本的な動作が不可能又は困難な程度のも 二 肢体不自由の状態が前号に掲げる程度に達しないものうち、常時の医学的 観察指導を必要とする程度のも
病 弱	一 慢性の呼吸器疾患、腎臓疾患及び神経疾患、悪性新生物その他の疾患の状態 が継続して医療又は生活規制を必要とする程度のも 二 身体虚弱の状態が継続して生活規制を必要とする程度のも
発達障がい	自閉症、アスペルガー症候群、広汎性発達障がい、学習障がい、注意欠陥多動性 障がいのため配慮を必要とするもの

【申請方法及び連絡先】

- (1) 申請は、次ページの様式例を参考に申請書を作成し、診断書または大学入試センター試験受験上の
配慮事項審査結果通知書及び身体障害者手帳（写）、その他参考資料を添えて申請してください。
- (2) 申請内容によっては対応に時間を要する場合もあるので、出願する前のできるだけ早い時期に相談
してください。
- (3) 申請・連絡先

〒240-8501 横浜市保土ヶ谷区常盤台 79-5

横浜国立大学理工学部入試係

電話番号 045-339-3821 E-mail ses.nyushi@ynu.ac.jp

【参考】事前相談申請書様式例

(様式例) A4 サイズ・タテ	平成 年 月 日
横浜国立大学長 殿	
	氏 名
	生年月日
	住 所〒
	電話番号
横浜国立大学に入学を志願したいので、下記のとおり事前に相談します。	
記	
1. 志望する学部・学科・教育プログラム・出願する入試名	
2. 障がい等の種類、程度	
3. 受験に際して配慮を希望する事項・内容	
4. 入学後の修学に際して配慮を希望する事項・内容	
5. 出身学校在学中にとられていた配慮事項・内容	
6. その他	
(添付書類) 診断書 (大学入試センター試験受験上の配慮事項審査結果通知書 ・身体障害者手帳 (写))、その他参考資料	

12. 個人情報の取り扱いについて

個人情報については、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」及び「横浜国立大学の保有する個人情報の保護に関する規則」に基づいて取り扱います。

- (1) 志願者の入学試験成績及び出願書類等に記載された個人情報については、本学入学者選抜に係る用途の他、合格者への連絡業務（奨学金や保険等に係る福利厚生関係資料や入学後の行事等に関する資料の送付）、入学後のクラス編成及び本人の申請に伴う入学料免除等の福利厚生関係の資料、本学における諸調査・研究にも利用することがあります。
調査・研究結果を発表する場合は個人が特定できないように処理します。
それ以外の目的に個人情報が利用又は提供されることはありません。
- (2) 上記（1）の各種業務での利用に当たっては、一部の業務を本学より当該業務の委託を受けた業者（以下「受託業者」という。）において行うことがあります。
受託業者には、委託した業務を遂行するために必要となる限度で、知り得た個人情報の全部又は一部を提供します。
- (3) 国公立大学の分離分割方式による合格及び追加合格決定業務を円滑に行うため、氏名及び大学入試センターの受験番号に限って、合格及び入学手続等に関する個人情報が、独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に送達されます。

学生の住居施設

2018 年春季募集

本学には、常盤台キャンパスに隣接した日本人学生・外国人留学生混住の峰沢国際交流会館、大学北門から徒歩 10 分にある日本人学生・外国人留学生混住の羽沢インターナショナルレジデンス（民間会社が管理運営）、大学最寄り地下鉄駅（三ツ沢上町駅）から約 20 分の弘明寺地区にある外国人留学生のための留学生会館、同じく弘明寺地区にあり民間会社が管理運営する日本人学生・外国人留学生混住の大岡インターナショナルレジデンスの 4 つの学生寮があります。

1. 学生寮について

(1) 峰沢国際交流会館【日本人学生・外国人留学生用】

キャンパス至近（東通用門から徒歩 5 分）の自然環境に恵まれた地に、峰沢国際交流会館があります。

日本人学生 222 名、外国人留学生 110 名が居住できる施設です。

会館には、居住棟 A 棟（男子：1～2 階 62 室、女子：3～4 階 58 室）、B 棟（男子寮、5 階建、140 室）、C 棟（女子寮、3 階建、72 室）と共用棟（3 階建）があります。

居住棟	居室	全室個室、ベッド、机、デスクライト、椅子、ロッカー、エアコン、ユニット型洗面・トイレ、ブラインド、電話端子、テレビ共聴アンテナ端子、インターネット
	共通施設	補食室（流し台、コイン式ガスコンロ、食器棚、瞬間湯沸器、電子レンジ、トースター、冷蔵庫）、コイン式シャワー室、郵便受け、自動販売機（B 棟のみ）
共用棟	1 階	交流室、男子洗濯室、女子洗濯室、自動販売機
	2 階	事務室、ホール
	3 階	会議室、ラウンジ、ホール

- ① 入居資格：平成 30 年 4 月に入学する学部・大学院の日本人学生（平成 29 年 10 月大学院入学の日本人学生含む）及び外国人留学生、又は平成 30 年 4 月時点で在学している外国人留学生です。
ただし、すでに本会館に 2 年間（留学生は 1 年間）入居した者は除きます。
- ② 入居期間：本会館に入居できる期間は、2 年（留学生は半年または 1 年）以内です。
- ③ 入居者の選考・決定：地理的状況（通学所要時間 1 時間 30 分以上）及び経済的状況が本学入居基準を満たす者の中から抽選により選考します。
また、日本人学生の入居者決定発表は、前期試験及び後期試験の合格発表日に行います。
ただし、留学生については外国人留学生用の募集要項を参照してください。
- ④ 入居者の経費負担：寄宿料等は、次のとおりです。※寄宿料・共益費の金額は、改定する場合があります。
また、入居者が使用する電気、水道、ガス等の料金を別途負担いただきます。

	寄宿料	共益費	合計
単身室 (12 m ²)	5,700 円	4,800 円	10,500 円

(2) 留学生会館【外国人留学生用】

1981 年に開館した外国人留学生専用の寮です。大学への通学は 1 時間ほどかかりますが、最寄り駅である地下鉄「弘明寺」駅や商店街に近く、横浜の中心にもアクセスしやすい立地です。

会館は 3 階建で、単身室 128 室、夫婦室 10 室、家族室 10 室があります。

居住棟	居室	ベッド、机、デスクライト、椅子、ユニットバス・トイレ、エアコン、カーテン、台所、インターネット
	共用部分	談話室、会議室、和室、学習室、図書室、洗濯室、飲み物自販機コーナー、公衆電話
	管理部分	館長・主事室、事務室、管理人室（管理人常駐）

- ① 入居資格：平成 30 年 4 月に本学の学部・大学院に入学（予定含む）及び在籍する外国人留学生
ただし、すでに本会館または峰沢国際交流会館に 1 年間（合算して）入居した者は除きます。
- ② 入居期間：本会館に入居できる期間は、半年または 1 年以内（峰沢国際交流会館と合算して）です。
- ③ 入居者の選考・決定：応募者多数の場合は抽選により選考します。
詳しくは募集要項を参照してください。
- ④ 入居者の経費負担：寄宿料等は、次のとおりです。※寄宿料・共益費の金額は、改定する場合があります。
また、入居者が使用する電気料金を別途負担いただきます。

	寄宿料	共益費	合計
家族室 (42 m ²)	11,900 円	15,400 円	27,300 円
夫婦室 (33 m ²)	9,500 円	14,000 円	23,500 円
単身室 (16 m ²)	5,900 円	8,900 円	14,800 円

◎ (1) (2) の学生寮申請について

※峰沢国際交流会館は日本人学生と留学生で募集要項が異なりますので、ご注意ください。

募集要項配付：平成30年1月上旬

学生支援課ウェブサイトからダウンロードしてください。

(<http://www.gakuseisupport.ynu.ac.jp/dormitory/>) 配付期間のみダウンロード可能
インターネット環境にない方は、学生支援課窓口（学生センター2階）または郵送で配付します。

※外国人でビザが「永住者」「定住者」は日本人と同様の申請方法となります。

《募集要項の郵便請求》

郵送を希望する場合は、封筒の表に「峰沢国際交流会館入居者募集要項請求」と朱書きし、返信用封筒
[郵便番号・住所・氏名を明記し、140円切手を貼付した角2(240mm×332mm)封筒]及び本人の氏名、住所、
電話番号、メールアドレスを記載したメモを同封して、以下の担当宛に請求してください。

〒240-8501 横浜市保土ヶ谷区常盤台79-8 横浜国立大学 学務部学生支援課 学生支援係【学生寮担当】宛 TEL : 045-339-3190
--

受付期間：平成30年2月上旬～2月中旬

※出願・合格発表以前でも、上記期間内に申請してください。

募集要項に基づいて、上記の期間内に手続きしてください。

※日本人学生の出願はすべて郵送とし、最終日17時必着です。

※ただし、最終日までの発信局消印のある速達郵便に限り、期間後到着した場合でも受理します。

※外国人留学生は窓口受付または郵送により手続きしてください。

(3) 大岡インターナショナルレジデンス

大岡インターナショナルレジデンスは入居者同士の国際交流を目的とした、横浜国立大学生のための異文化共生ハウスです。館内には留学生、日本人学生、外国人研究者、大学教職員が住んでおり、非常に国際色豊かな構成になっております。1階にはコンビニがあり、地下鉄「弘明寺」駅及び弘明寺商店街まで徒歩3分と住環境にも非常に恵まれた立地です。オートロック、防犯カメラ、日勤管理人などセキュリティ面でも優れています。

住居	学生用単身室 252戸 ワンルーム 12.26~12.55㎡	ベッド、デスク、イス、デスクランプ、クローゼット、トイレ、洗面台、天井照明、エアコン、冷蔵庫など ※キッチン、シャワー、ランドリーは共同になります。
	学生用1K室 27戸 28.63~28.76㎡	ベッド、デスク、イス、デスクランプ、クローゼット、トイレ、洗面台、天井照明、エアコン、冷蔵庫、洗濯機、浴室、キッチンなど
共用部	カルチャーホール、各階キッチンラウンジ、各階シャワー・ランドリー室 喫煙所、駐輪場、バイク置場、1Fコンビニ、オートロック、防犯カメラ、エレベーター2基など	

① 募集対象：平成30年4月に入学する学部・大学院の日本人学生及び外国人留学生、又は平成30年4月時点で在学している日本人学生及び留学生

② 入居期間：当館に入居できる期間は2年以内です。（外国人留学生のみ標準修了年限まで更新可）

③ 申請資格及び選考方法

地理的状況（通学所要時間など）や収入基準による選考はありません。申込順に部屋が割り当てられ、定員になり次第、応募締切となります。詳細は平成30年2月頃の発表となります。

④ 入居者の負担額

(ワンルーム)：賃料33,000円/月、管理費8,000円/月、入居一時金50,000円(税別)

家財保険代、電気代、コインランドリー・シャワー代(別途負担)

※インターネット、水道代は管理費に含む

(1K)：賃料60,000円/月、管理費5,000円/月、入居一時金60,000円(税別)

家財保険代、電気代、ガス代、水道代(別途負担)

※インターネット代は管理費に含む

⑤ 募集要項の配布及び応募期間

平成30年春入学者対象の募集要項配布及び応募期間は、平成30年1月～2月の発表予定となっております。

詳細は大岡インターナショナルレジデンスウェブサイトにて発表/配布となります。（ウェブサイトよりダウンロード）

大岡インターナショナルレジデンスウェブサイト <http://www.int-residence.jp/>

⑥ 大岡インターナショナルレジデンスに関するお問い合わせ

大岡インターナショナルレジデンス管理事務所

〒232-0061 横浜市南区大岡2-31-2

TEL: 045-712-8870 Email: residence@japt.co.jp

(4) 羽沢インターナショナルレジデンス

羽沢インターナショナルレジデンスは横浜国立大学が民間の賃貸マンションを借り上げて横浜国立大学の学生寮として提供している物件で大学北門まで徒歩 10 分です。全室完全個室、プライベートのキッチン、浴室、洗濯機置き場付きです。館内には日本人学生、留学生、外国人研究者が住んでおり、国際色豊かな構成となっております。

住居	学生用単身室 142 戸 ワンルーム、 19.20～22.96 m ²	ミニキッチン、バス、トイレ、エアコン、天井照明、洗濯機置き場、 ベランダ ※家具・家電は付いておりません
	留学生用家族室 9 戸 2K、39.44～40.15 m ²	キッチン、バス、トイレ、エアコン、天井照明、洗濯機置き場、 ベランダ ※家具・家電は付いておりません
共用部	集会室、コインランドリー、駐輪場、バイク置場、防犯カメラ、エレベーター各棟 1 基	

- ① 募集対象：平成 30 年 4 月に入学する学部・大学院の日本人学生及び外国人留学生、又は平成 30 年 4 月時点で在学している日本人学生及び留学生
- ② 入居期間：日本人学生、留学生ともに卒業又は修了までの標準年限までの入居が可能。
但し、平成 31 年 3 月 25 日を超える契約・入居はできません。
- ③ 申請資格及び選考方法
(日本人)：地理的状況(通学所要時間など)や収入基準による選考はありません。申込順に部屋が割り当てられ、定員になり次第、応募締切となります。詳細は平成 30 年 2 月頃の発表となります。
(留学生)：私費留学のみ。申込順に部屋が割り当てられ、定員になり次第、応募締切となります。詳細は平成 30 年 2 月頃の発表となります。
- ④ 入居者の負担額
(ワンルーム)：賃料 38,000 円/月、管理費 4,000 円/月、入居一時金 40,000 円(税別)
電気代、ガス代、水道代(別途負担)
※インターネットは管理費に含む
(2K)：賃料 50,000 円/月、管理費 4,000 円/月、入居一時金 50,000 円(税別)
電気代、ガス代、水道代(別途負担)
※インターネット代は管理費に含む
- ⑤ 募集要項の配布及び応募期間
平成 30 年春入学対象の募集要項配布及び応募期間は、平成 30 年 1 月～2 月の発表予定となっております。詳細は羽沢インターナショナルレジデンスウェブサイトにて発表/配布となります。(ウェブサイトよりダウンロード)
羽沢インターナショナルレジデンスウェブサイト <http://www.ynu.ac.jp/campus/institution/accommodation2.html>
- ⑥ 羽沢インターナショナルレジデンスに関するお問い合わせ
羽沢インターナショナルレジデンス管理室
〒221-0866 横浜市神奈川区羽沢南 2-26-2
TEL: 045-370-4700 Email: hazawa@japt.co.jp

2. 下宿・アパート等について

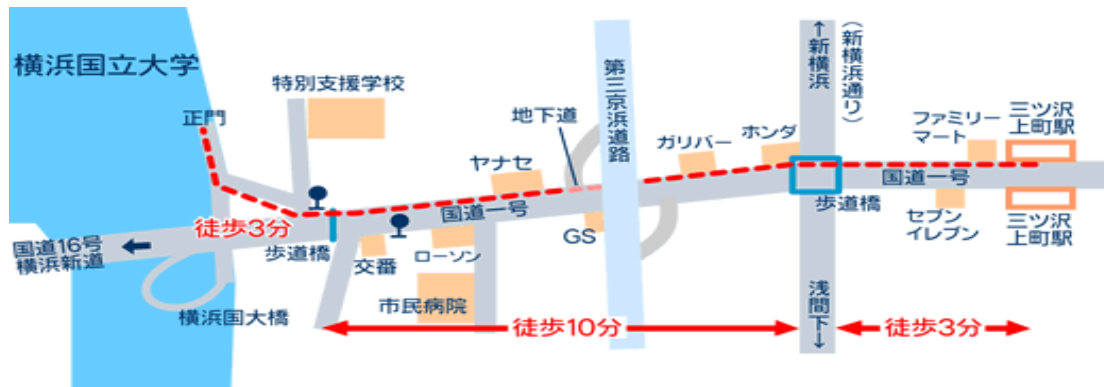
民間の下宿・アパート等を希望している方(学生寮の入居選考から外れた者を含む。)のために、「横浜国立大学生生活協同組合」が環境・通学距離等を考慮して、学生生活に適した物件を紹介しています。資料の請求方法等については、横浜国立大学生生活協同組合に直接問い合わせてください。

〒240-8501 横浜市保土ヶ谷区常盤台79-10 横浜国立大学生生活協同組合
TEL : 045-331-5217
ホームページ : <http://www.ynu-coop.jp/> (横浜国立大学生協ホームページ)
<http://ynucoop.com/index.htm> (横浜国立大学生協 物件情報検索サイト)

交通案内図

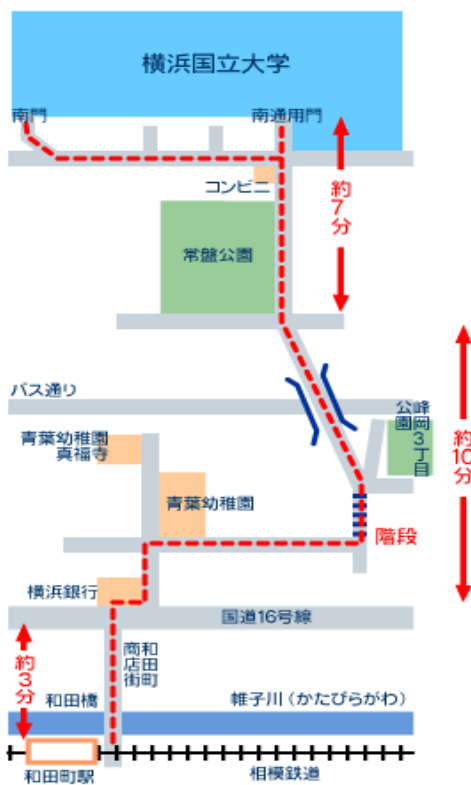
①横浜市営地下鉄線

【三ツ沢上町駅】（改札を出て右側2番出口） → 正門へ



②：相模鉄道線

【和田町駅】 → 南門、南通用門へ



③：バス

【横浜駅西口】 → 正門、大学構内バス停留所（平日のみ）



横浜市営バス	【下車停留所】
⑪番乗口 循環外回り 202 系統「横浜駅西口行」	「岡沢町」
⑭番乗口 【急行】 329 系統「横浜駅西口行」	「岡沢町」
⑭番乗口 循環内回り 201 系統「横浜駅西口行」	又は
相鉄バス	「国大北」(平日のみ)
⑩番乗口 浜 10 系統「横浜駅西口行」	「国大西」(平日のみ)
⑩番乗口 浜 5 系統「交通裁判所経由横浜駅西口行」	
神奈中バス	
⑬番乗口 01 系統「中山駅行」	「岡沢町」

※「国大北」・「国大西」は、大学構内のバス停留所です。（平日のみ利用可能）

注 1 各バスの時刻等は、横浜市交通局、相鉄バスまたは神奈中バスのホームページ等により各自で確認して下さい。

注 2 横浜市営バス「201 系統・329 系統」及び相鉄バス「浜 10 系統」は、平日のみ大学構内への乗り入れを行います。

注 3 上記のバス案内には、運行本数が少ない路線や土曜休日は運行しない路線もありますので注意してください。

注 4 バスは、道路混雑等で予定どおり運行できないことがありますので、試験当日は①又は②による徒歩を奨励します。

不測の事態が生じた場合における本学からの情報提供について

公共交通機関の乱れや自然災害の影響などにより、所定の日程による試験実施が困難となるような不測の事態が生じた場合は、以下のWEBサイトにてお知らせします。

なお、これらの不測の事態が生じた場合は、試験日程や入学者選抜方法を変更した上で、入学者の選抜を行うことがあります。

横浜国立大学 ホームページ <http://www.ynu.ac.jp/>
横浜国立大学 携帯電話サイト <http://daigakujc.jp/ynu/>



<お問い合わせ先>

横浜国立大学工学部入試係

〒240-8501 横浜市保土ヶ谷区常盤台 79-5

〔窓口取扱時間〕 8:30~12:45, 13:45~17:00 (平日)

※土日・祝日及び年末年始(12/29~1/3)は休業です。

TEL : 045-339-3821

FAX : 045-339-3820

E-mail : ses.nyushi@ynu.ac.jp

(注) 電話でのお問い合わせの際は、上記窓口取扱時間内に
原則として志願者本人が問い合わせてください。